

令和3年度第1回旭川市科学館協議会 議事録

日時

令和3年7月30日（金曜日）午後3時から午後4時まで

場所

旭川市科学館 1階 学習・研修室

出席者

（委員）

美土路会長，橋本副会長，森田委員，石田委員，梶沼委員，恒川委員，古崎委員，白川部委員，チェルネンコ委員

（事務局）

高田社会教育部長，吉田科学館長，中田主幹，川辺主査，三浦主査，南雲主査，大野主査，藤原主査

会議の公開・非公開

公開

傍聴者の数

なし

会議資料

資料1 旭川市科学館報（令和2年度版）

資料2 令和3年度旭川市科学館事業活動計画

資料3 常設展示室のリニューアル

資料4 デジタル工房「テック・ラボ」の開設について

会議要旨

1 開会

2 議事

(1) 令和2年度入館者等並びに事業実績概要について

会長	議事(1)について，事務局から説明願う。
事務局	資料1に基づき説明
会長	議事(1)について，質問，意見等の発言を願う。
委員	ユーチューブのチャンネル登録者数について，252人となっていますが，登録者数は，増えていますか。また，視聴者の年齢層については子どもが多いですか。
事務局	登録者数については，令和2年度末で252人でしたが，現在は450人を超えていますので，少しずつですが日を追うごとに増加しています。 視聴者の年齢層については，「おうちでサイパル」という事業で，子どもを対象に工作キットを配付しており，作り方については説明書も同封していますが，ユーチューブのサイパルチャンネルでも作り方の解説をしていますので，サイ

	<p>パルチャンネルを視聴しながら作っている方もいると考えています。また、保護者の方が、工作の解説や科学実験の動画を子どもに薦めているのではないかと考えています。</p> <p>インターネットを通じての視聴になりますので、実際にどういった方が視聴しているのか詳細については把握できていませんが、視聴者については、以上のように考えています。</p>
会長	他に意見等がなければ次に進む。

(2) 令和3年度旭川市科学館事業活動計画について

会長	議事(2)について、事務局から説明願う。
事務局	資料2、資料3及び資料4に基づき説明
会長	議事(2)について、質問、意見等の発言を願う。
委員	<p>入館者数が、昨年度は6割減となっており、新型コロナウイルスの影響で厳しい運営をされていたと理解しています。そのような状況下で、今年度の事業計画の説明を伺いますと、新しい事業が随所にあります。事業を行なっていく上で予算措置は大丈夫でしょうか。</p>
事務局	<p>旭川市科学館の運営につきましては、旭川市の組織の一つでありますから、入館料で全ての事業をまかなわなくてははいけない。また、入館者数が減少した責任の全てを科学館が負わなくてははいけないといった仕組みにはなっていないという大局的な考えがあるかと思えます。また、新型コロナウイルスの影響については、一時的なやむを得ない大きな社会的現象に巻き込まれていますのである程度は税金で補填しましょうという要素もあろうかと思えます。</p> <p>それともう一つ、今回の常設展示室のリニューアル事業「いまの地球とみらいの地球」「錯覚いろいろコーナー」や「テック・ラボの開設」につきましては、ふるさと納税を受け皿とした基金を創設したところ、御寄付をいただきましたので、その財源を活用し事業を行なっています。この財政については、新型コロナウイルスと全く関係がありませんので、今年度につきましては、例年よりも新規事業が多くなっております。</p>
委員	コロックルの夏休みのパンフレットについて、配付状況を教えてください。
事務局	旭川市内や近隣町の小中学校については、各学校にお願いをして1人1枚配付しております。また、各機関にもパンフレットの配付をお願いして周知を図っています。
委員	コロックルの夏休みの各事業について、定員を設けていますか。
事務局	今までは、定員を設けずに参加希望者をそのまま受け入れていたイベントもありましたが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、人の密度や距離を考えなくてははいけませんので、定員を設けています。ほとんどの事業が抽選となっ

	ており、事業の中には抽選倍率が2倍を超えた事業もありましたので、抽選に外れた方には、申し訳ないという思いも多分にありますが、現状ではある程度制限を設けて事業を実施しています。
委員	テック・ラボの周知についてどのように考えていますか。
事務局	テック・ラボについては、今年度の10月からの開設を目指しています。使用ルールや、機械の利用方法について学んでいただくための講習を行なう予定です。周知については9月に発行される広報誌やインターネットで行なう予定です。
委員	何回か連続して開催される講座について、探求活動のようにテーマを決めて調査や実験をして、最後にレポートにまとめるような講座の計画はありますか。
事務局	連続して開催される講座については、科学館クラブが該当しますが、これは今の科学館の前身である青少年科学館の時代から実施しています。電子、工作、天文、理科等があり、受講者は半年にわたってほぼ毎週、来館し講座を受講していますが、まとめ発表やレポート、研究成果をまとめるという部分においては、改善の余地がありますので、これからの取組として検討してまいりたいと思います。
委員	他都市の科学館では、子どもの探求的な学習活動の場として科学館を提供している事例もありますし、これからの時代に求められる能力だと思しますので、企画として考えていただければと思います。
事務局	貴重な御意見として、実施、または企画として取り入れていけるよう今後の事業の参考にさせていただきます。
委員	ユーチューブの活用について、プラネタリウムの動画を配信するとなっておりますが、例えば9月の旭川の夜空、星の動き等を配信していただけないでしょうか。学校の授業等で活用できると考えていますので御検討をお願いします。
事務局	ユーチューブで配信しているプラネタリウムの番組については、実際にドームで投影、解説をし、それをカメラで撮影した動画を配信しています。例えばとしてありました9月の旭川の星空の動画を作ることは技術的には可能です。しかしながら、科学館のプラネタリウムで有料で観覧していただいている一般番組については、40分の上映時間のうち、前半20分は今日の旭川の星空を解説しています。有料で観覧している方がいる中で、ユーチューブで誰もが無料で見られる形で同じ内容の動画を配信するのは、方法等を整理する必要があると思いますので、内容も含めて検討させてください。
委員	学校としては、今日の星空が見られるのが、大変ありがたいです。
事務局	今日の星空が見られるのが一番良いと思いますが、学校現場の状況や天気等の条件がありますので、今日の星空を見せることは難しいと理解しています。
委員	子ども達を、科学館まで連れてきたいという思いはありますが、新型コロナウ

	ウイルス感染症の影響もあり、バスに乗せることも困難な状況です。特にプラネタリウムは子ども達に見せたいと考えていますので、是非とも検討願います。
事務局	御要望の声が高いことは理解していますので、プラネタリウムの番組作りに反映できるよう検討し進めていきたいと存じます。
会長	他に意見等がなければ次に進む。

(3) その他

会長	議事(3)について、事務局から説明願う。
事務局	総務部行政改革課が、今後行なう予定であるサウンディング型市場調査について説明
会長	議事(3)について、質問、意見等の発言を願う。
委員	科学館の運営について民間が興味示せば、民間に任せるという事ですか。
事務局	<p>可能性としては、そういった余地はあると思います。旭川市全体として、民間活力の導入については、テーマとしていますので、民間委託の推進や指定管理者による管理を推進していることは間違いありません。旭川市科学館も旭川市の施設の一つでありますから、今回のサウンディング調査の対象になることも無理がない考えだと思います。</p> <p>旭川市科学館の運営については、他公共施設と比べて特異な点も多くありますから、サウンディング型市場調査をしても、興味を示す民間の会社があるか、見当はつきませんが、旭川市科学館が調査対象施設の一つになったという事を、委員の皆様にお話ししてから、調査を開始するのが適切だと考えますので、本日、御説明をさせていただいたところです。</p>
委員	科学館だけが対処になったわけではないですね。
事務局	他市有施設についても対象となっております。
会長	他に意見等がなければ次に進む。

3 閉会